【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成31年2月21日(2019.2.21)

【公開番号】特開2019-3201(P2019-3201A)
【公開日】平成31年1月10日(2019.1.10)
【年通号数】公開・登録公報2019-001
【出願番号】特願2018-147603(P2018-147603)
【国際特許分類】
Ｇ０２Ｂ　5/30　(2006.01)
Ｃ０９Ｊ　11/06　(2006.01)
Ｃ０９Ｊ　4/02　(2006.01)
Ｂ３２Ｂ　7/023　(2019.01)
Ｂ３２Ｂ　27/00　(2006.01)
Ｂ３２Ｂ　27/18　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０２Ｂ　5/30
Ｃ０９Ｊ　11/06
Ｃ０９Ｊ　4/02
Ｂ３２Ｂ　7/02　１０３
Ｂ３２Ｂ　27/00　Ｄ
Ｂ３２Ｂ　27/18　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成30年12月5日(2018.12.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
偏光フィルム用接着剤組成物を硬化して得られた接着剤層が積層された偏光フィルムであって、
前記偏光フィルム用接着剤組成物が、活性エネルギー線硬化性成分、および反応性基を有する気泡抑制剤を含有することを特徴とする偏光フィルム。
【請求項２】
前記偏光フィルムが、偏光子の少なくとも一方の面に、偏光フィルム用接着剤組成物を硬化して得られた接着剤層を介して、透明保護フィルムが積層された偏光フィルムである請求項１に記載の偏光フィルム。
【請求項３】
前記気泡抑制剤が、反応性基として（メタ）アクリロイル基を有するものである請求項１または２に記載の偏光フィルム。
【請求項４】
前記気泡抑制剤がウレタン結合を有するものである請求項１～３のいずれかに記載の偏光フィルム。
【請求項５】
前記気泡抑制剤がイソシアヌレート環構造を有するものである請求項１～４のいずれかに記載の偏光フィルム。
【請求項６】

組成物の全量を１００重量％としたとき、前記気泡抑制剤の含有量が０．０１～０．６重量％である請求項１～５のいずれかに記載の偏光フィルム。
【請求項７】
硬化前の表面張力が３０ｍＮ／ｍ以下である請求項１～６のいずれかに記載の偏光フィルム。
【請求項８】
前記活性エネルギー線硬化性成分として、ラジカル重合性化合物を少なくとも含有する請求項１～７のいずれかに記載の偏光フィルム。
【請求項９】
前記接着剤層の厚みが０．２～３μｍである請求項１～８のいずれかに記載の偏光フィルム。
【請求項１０】
前記接着剤層の厚みをｄ（μｍ）、前記接着剤層に含まれる前記気泡抑制剤の含有量をｙ（重量％）としたとき、下記式（１）を満たす請求項１～９のいずれかに記載の偏光フィルム。
０．１－０．０２ｄ≦ｙ≦０．６－０．０８ｄ　（１）
【請求項１１】
請求項１～１０いずれかに記載の偏光フィルムが、少なくとも１枚積層されていることを特徴とする光学フィルム。
【請求項１２】
請求項１～１０いずれかに記載の偏光フィルム、または請求項１１に記載の光学フィルムが用いられていることを特徴とする画像表示装置。
【請求項１３】
活性エネルギー線硬化性成分、および反応性基を有する気泡抑制剤を含有し、組成物の全量を１００重量％としたとき、前記気泡抑制剤の含有量が０．０１～０．６重量％であることを特徴とする偏光フィルム用接着剤組成物。
【請求項１４】
活性エネルギー線硬化性成分、および反応性基を有する気泡抑制剤を含有し、前記気泡抑制剤がウレタン結合を有するものであることを特徴とする偏光フィルム用接着剤組成物。
【請求項１５】
活性エネルギー線硬化性成分、および反応性基を有する気泡抑制剤を含有し、前記気泡抑制剤がイソシアヌレート環構造を有するものであることを特徴とする偏光フィルム用接着剤組成物。
【請求項１６】
活性エネルギー線硬化性成分、および反応性基を有する気泡抑制剤を含有し、硬化前の表面張力が３０ｍＮ／ｍ以下であることを特徴とする偏光フィルム用接着剤組成物。
【請求項１７】
前記気泡抑制剤が、反応性基として（メタ）アクリロイル基を有するものである請求項１３～１６いずれかに記載の偏光フィルム用接着剤組成物。
【請求項１８】
前記気泡抑制剤がウレタン結合を有するものである請求項１３，１５，１６，１７のいずれかに記載の偏光フィルム用接着剤組成物。
【請求項１９】
前記気泡抑制剤がイソシアヌレート環構造を有するものである請求項１３，１４，１６，１７のいずれかに記載の偏光フィルム用接着剤組成物。
【請求項２０】
組成物の全量を１００重量％としたとき、前記気泡抑制剤の含有量が０．０１～０．６重量％である請求項１４，１５，１６，１７のいずれかに記載の偏光フィルム用接着剤組成物。

【請求項２１】
硬化前の表面張力が３０ｍＮ／ｍ以下である請求項１３，１４，１５，１７のいずれかに記載の偏光フィルム用接着剤組成物。
【請求項２２】
前記活性エネルギー線硬化性成分として、ラジカル重合性化合物を少なくとも含有する請求項１３～２１のいずれかに記載の偏光フィルム用接着剤組成物。